

# 第29回 中国四国 GHP 研究会

謹啓

時下の候、先生方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

第29回の研究会は、「認知症」をメインテーマとして開催する運びとなりました。特別講演は、名古屋大学大学院医学系研究科精神医学 特任准教授 藤城弘樹 先生にお願いしております。今回の特別講演では、「DLBとうつ病の鑑別診断と治療について」の演題名で御講演いただく予定です。

ご多忙のことと存じますが、何卒ご出席賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

日時：令和5年3月4日(土) 16:00~19:00

形式：COVID-19の影響を鑑み、広島配信会場とWeb中継のハイブリッド開催を予定

【広島配信会場】ホテルチューリッヒ東方2001 (<https://hzt2001.com/>)

※感染拡大の状況により、開催方法が変更になる可能性があります。

参加費：1名につき1000円

(現地参加、Web参加どちらも事前振込にて徴収させていただきます。

事前振込がない場合はWeb入室できませんのでご注意ください。)

【一般演題】16:00-17:40

座長：川崎医科大学総合医療センター 和辻健太 先生

講演①：『未定』

鳥取大学医学部附属病院 脳神経内科 田尻佑喜 先生

講演②：『老年期精神疾患と認知症の鑑別に難渋した2症例』

岡山大学病院 精神科神経科 竹之下慎太郎 先生

講演③：『精神科外来患者における便秘とその治療について-認知症患者を中心に-』

香川大学医学部 精神神経医学講座 石川一朗 先生

<Coffee brake 17:40-18:00>

【特別講演】18:00-19:00

座長：鳥取大学医学部附属病院 精神科 山梨豪彦 先生

『DLBとうつ病の鑑別診断と治療について』

名古屋大学大学院 医学系研究科精神医学 特任准教授 藤城弘樹 先生

共催：中国四国 GHP 研究会/住友ファーマ株式会社

代表世話人 和田 健 (広島市立広島市民病院 精神科)

当番世話人 山梨 豪彦 (鳥取大学医学部附属病院 精神科)